

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 28 日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者

住 所 盛岡市みたけ一丁目6番30号

氏 名 菱 和 建 設 株 式 会 社
代表取締役 海 野 尚

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 019-641-9365

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

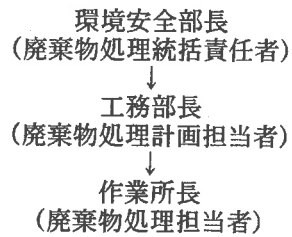
事業場の名称	菱和建设株式会社
事業場の所在地	岩手県盛岡市みたけ一丁目6番30号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 5,483,186千円
③ 従業員数	125人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	① コンクリートがら 委託処理 ② アスコンがら 委託処理 ③ その他がれき類 委託処理 ④ ガラス陶磁器くず 委託処理 ⑤ 廃プラスチック類 委託処理 ⑥ 金属くず 委託処理 ⑦ 汚泥処理 委託処理 ⑧ 紙くず 委託処理 ⑨ 木くず 委託処理 ⑩ 廃石膏ボード 委託処理 ⑪ 繊維くず 委託処理 ⑫ 水銀使用製品産業廃棄物 委託処理

（日本工業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】 内訳別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 余剰材の引取 再生利用可能な物の分別及び再利用		
②計画	【目標】 別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属については、分別を徹底し、有価物として売却
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】 内訳別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない。		
②計画	【目標】 別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】 内訳別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】 内訳別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない。		
②計画	【目標】 別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】 内訳別紙による		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	マニフェスト管理の徹底及び電子マニフェスト利用の推奨		

(第5面)

②計画	【目標】	別紙による	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	現状維持・電子マニフェストの促進		
	※事務処理欄		

(第6面)

備考

1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2 当該年度の6月30日までに提出すること。

3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請

完
業

成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事

規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

で

(3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するま

の一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

中
間
理

4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中
間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処
理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

量
を

令第

施設

理業

処理

5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託

量記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行

令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施

設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処

理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却

処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

と
お

種類

べき

「一」

6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙の

とおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の

種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入す

べき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、

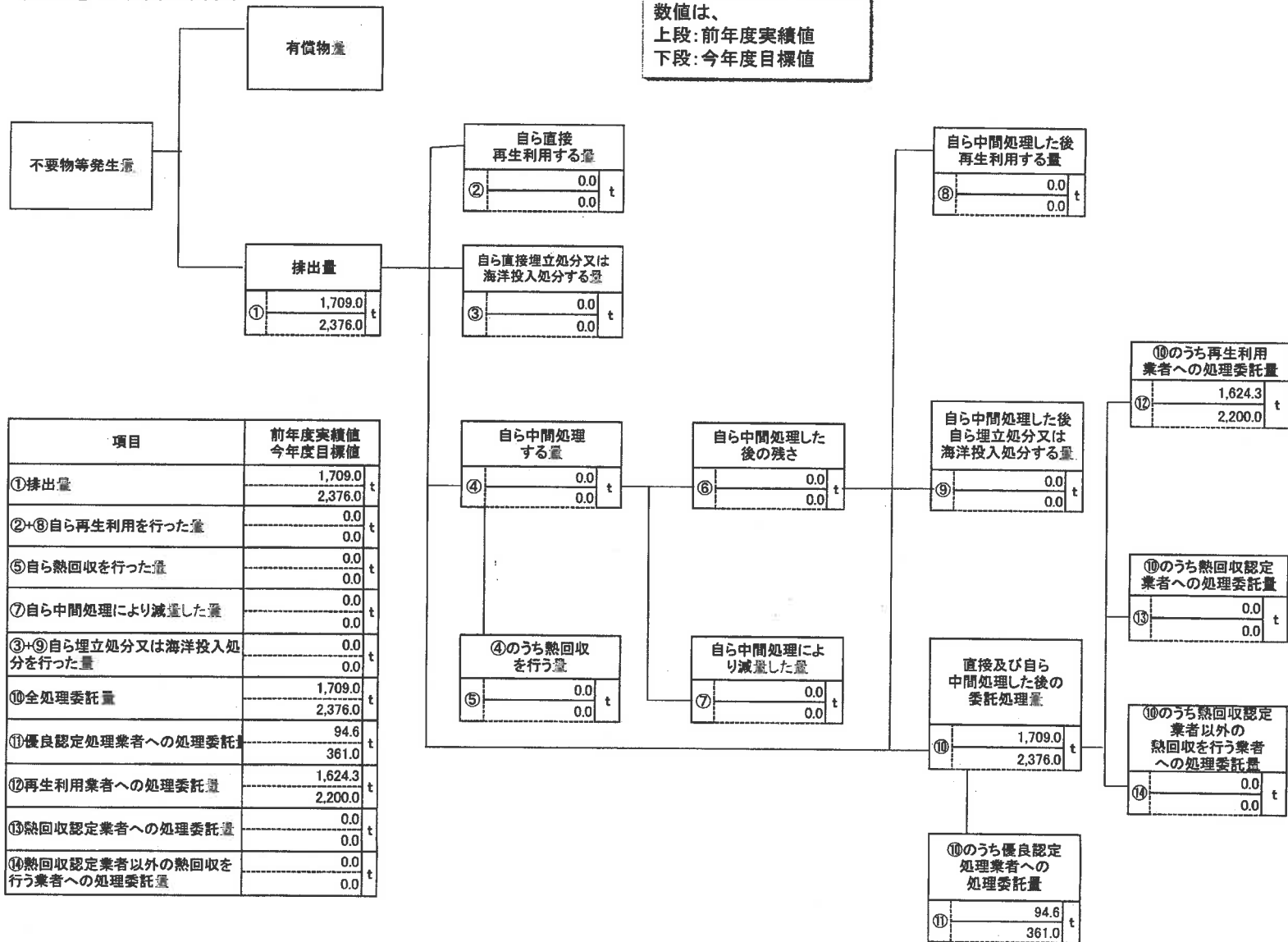
「一」を記入すること。

7 ※欄は記入しないこと。

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 全体)

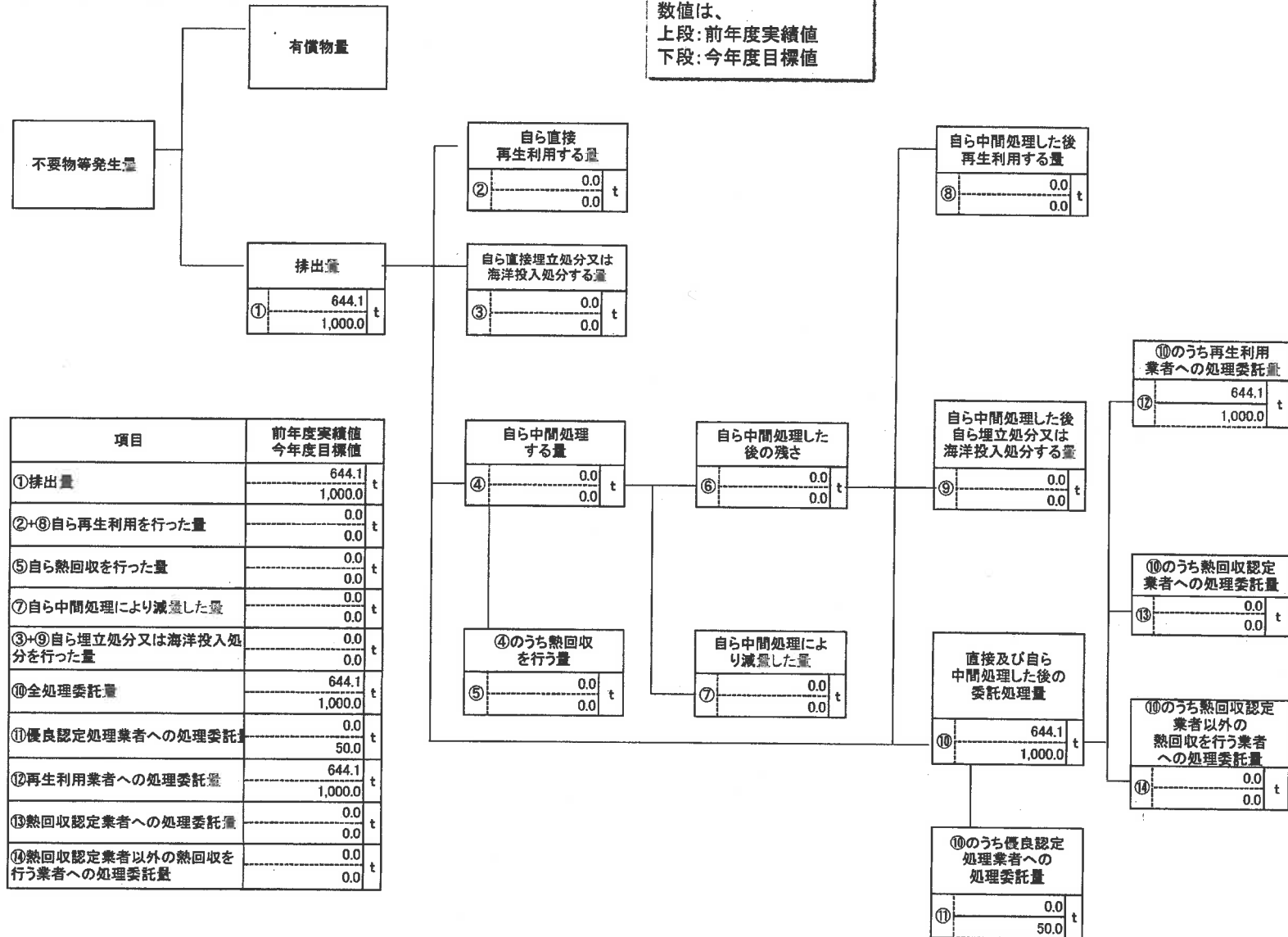
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: コンクリート殻)

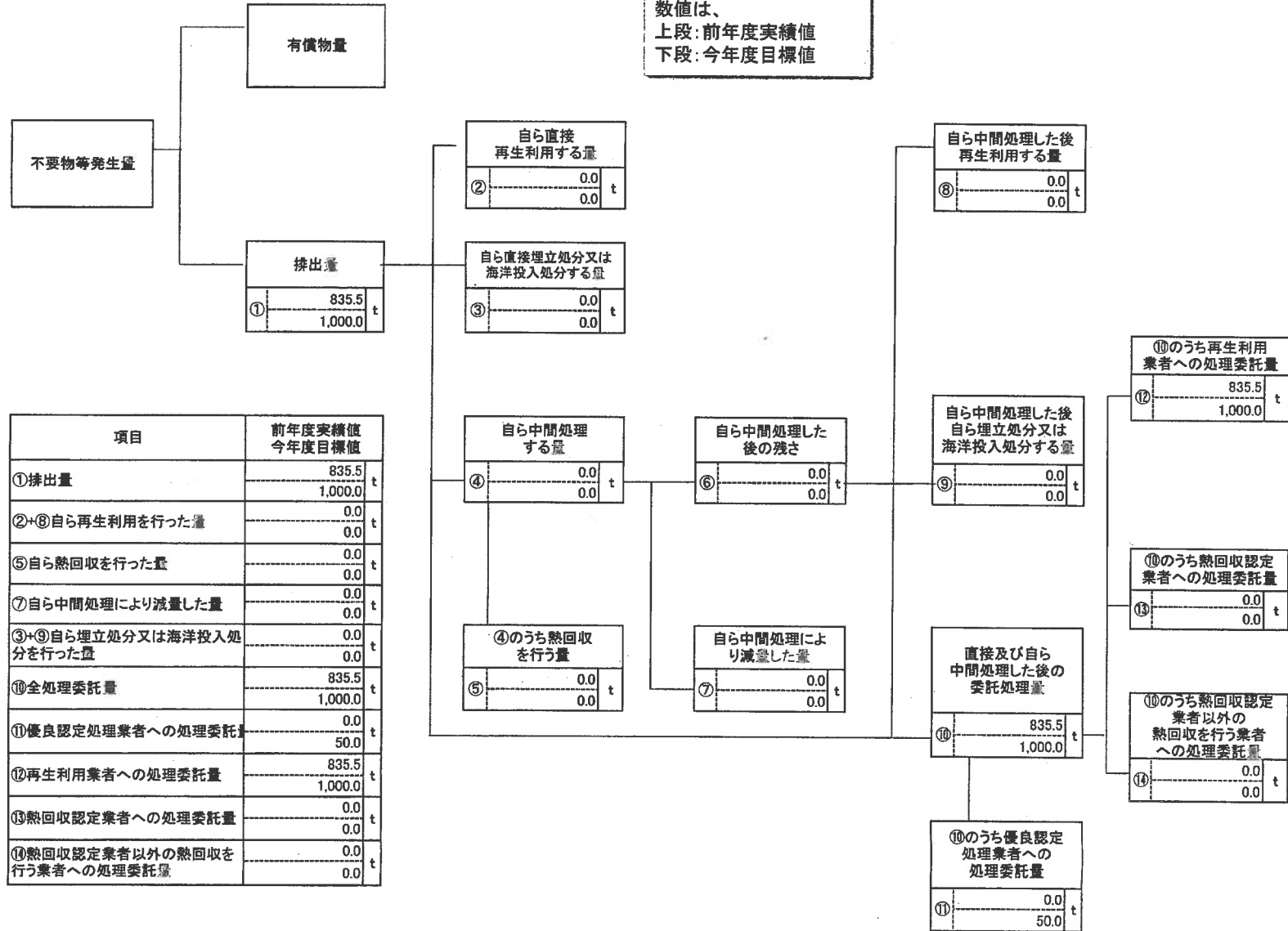
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: アスファルト殻)

【別紙】今年度の計画

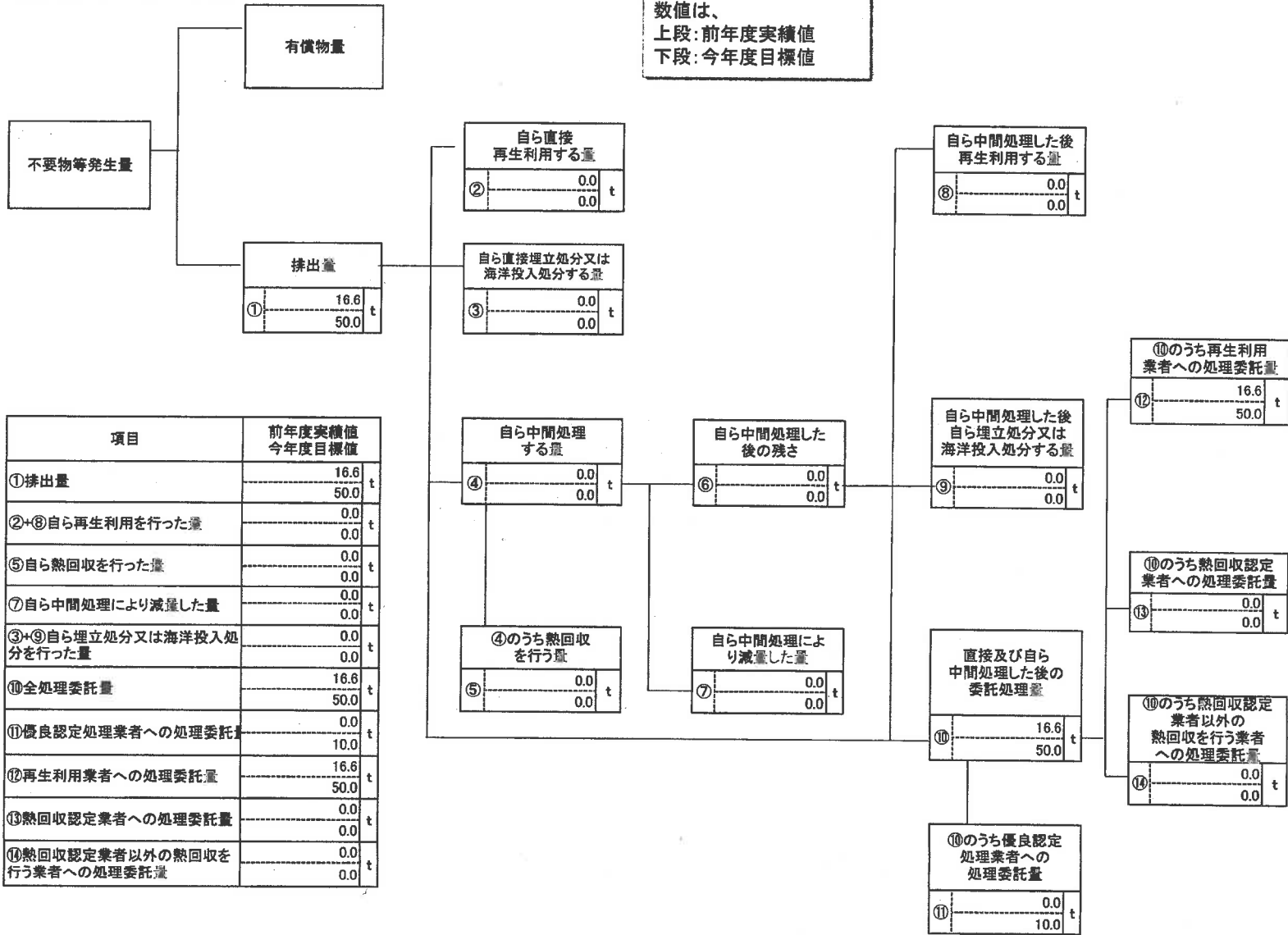
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: その他ガレキ類)

【別紙】今年度の計画

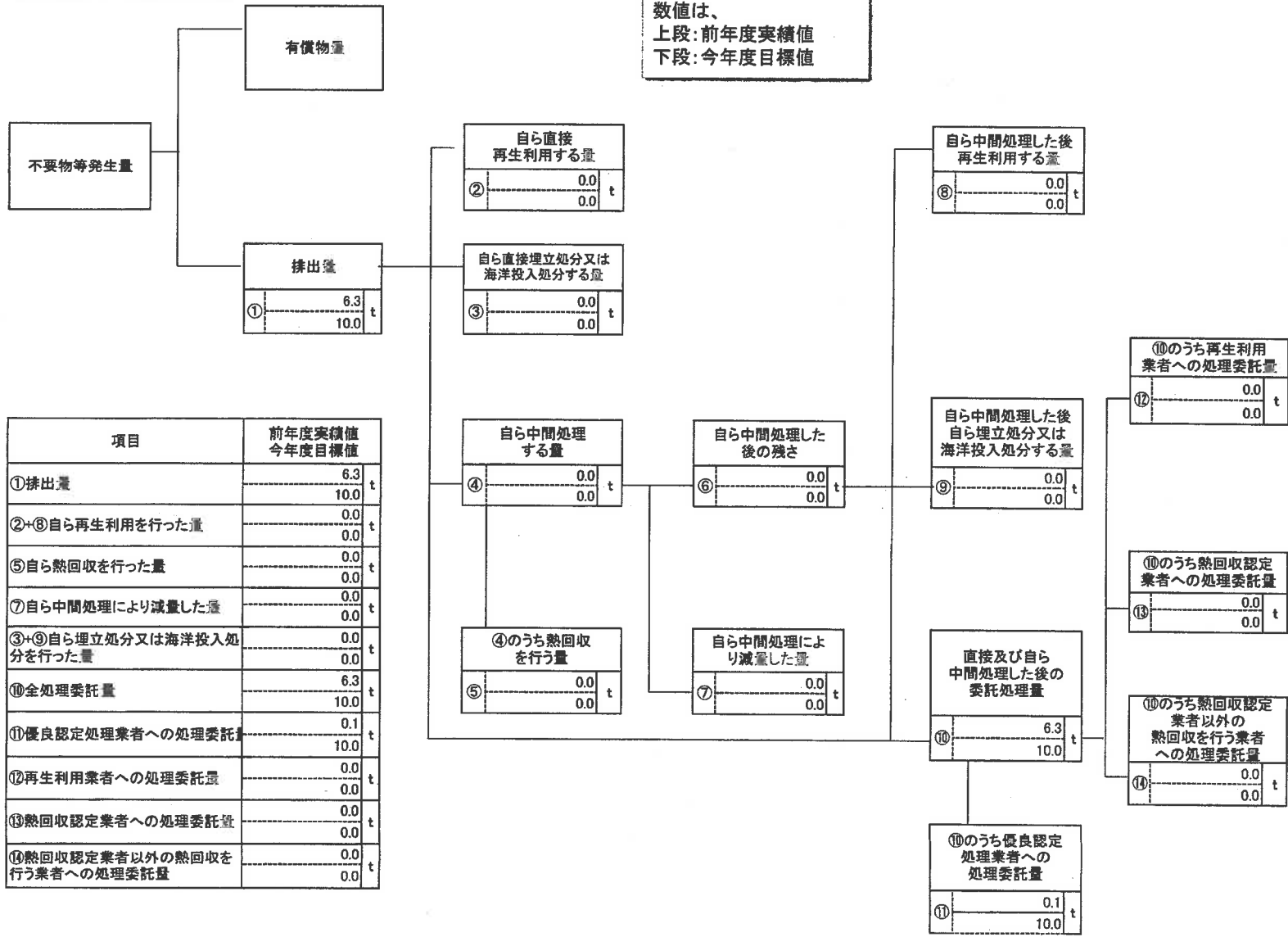
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器類)

【別紙】今年度の計画

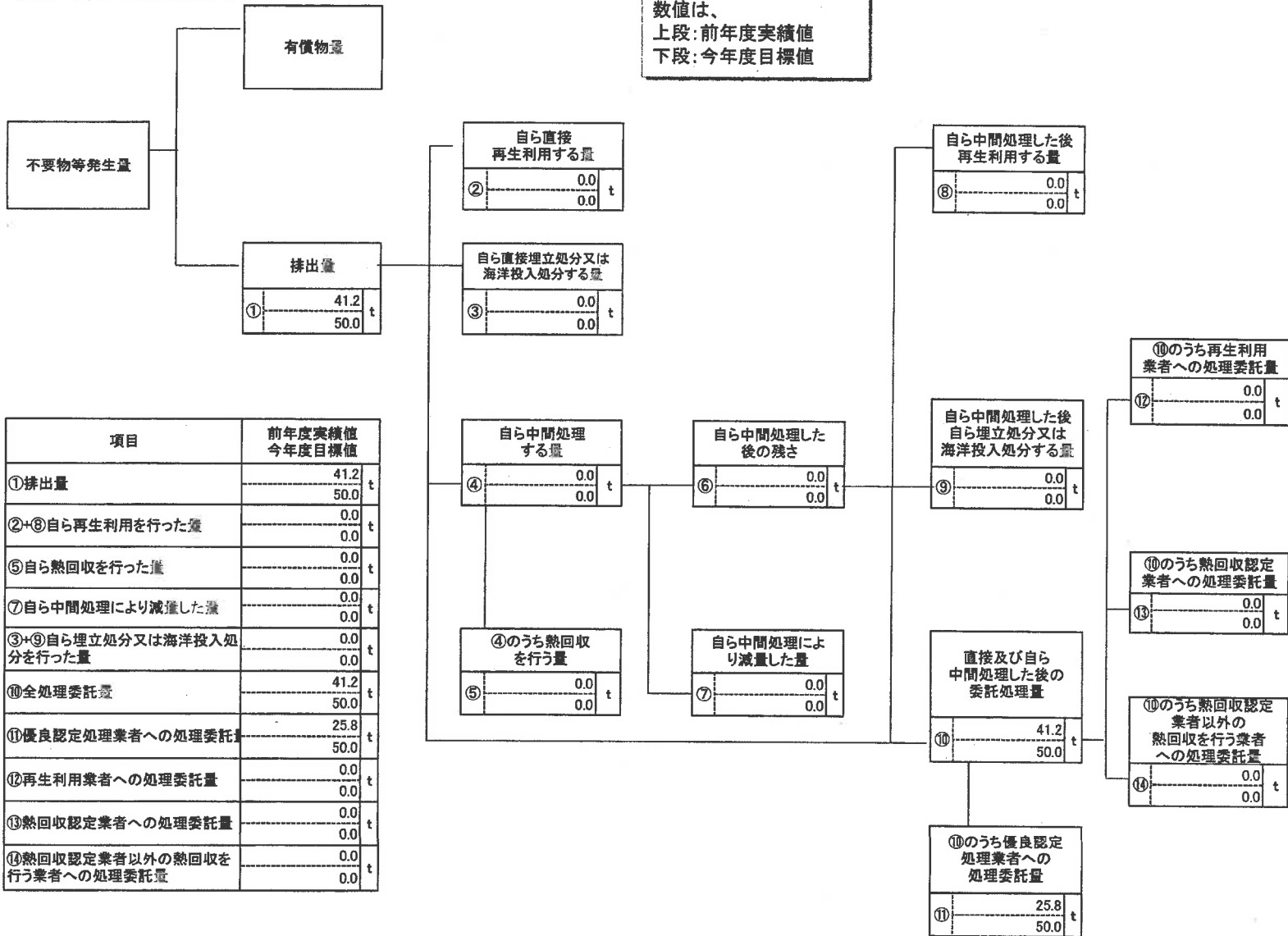
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

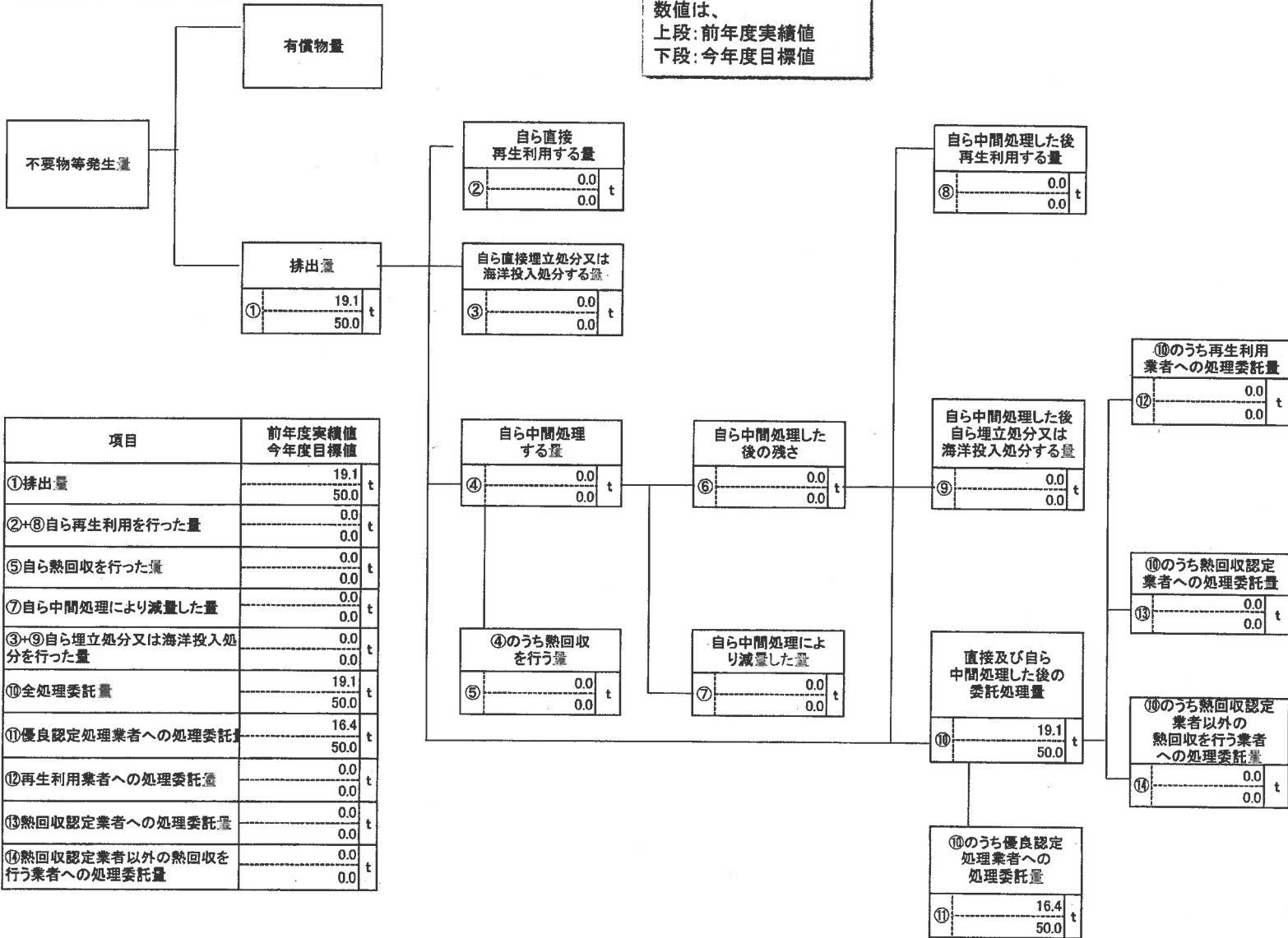
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

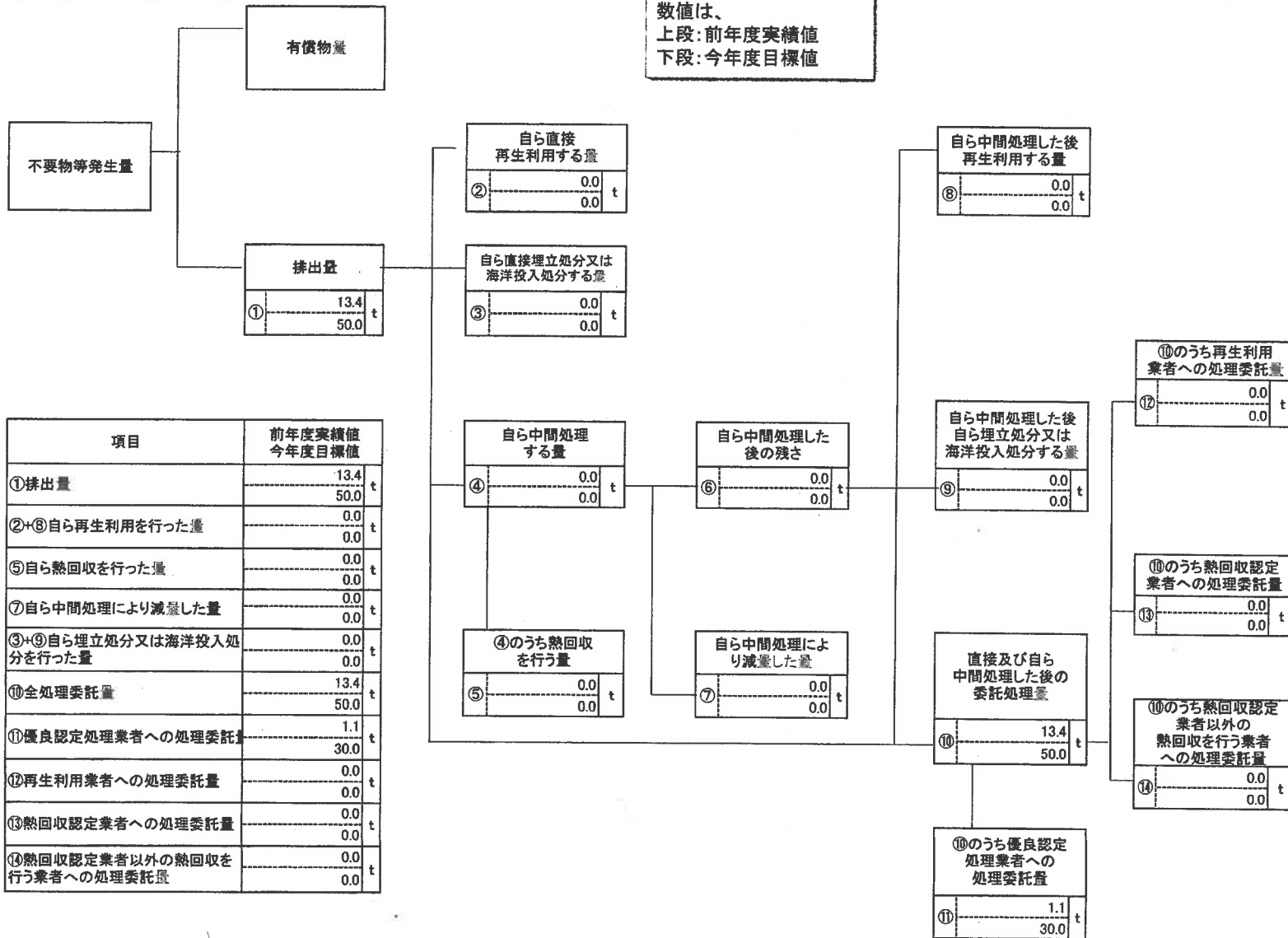
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

【別紙】今年度の計画

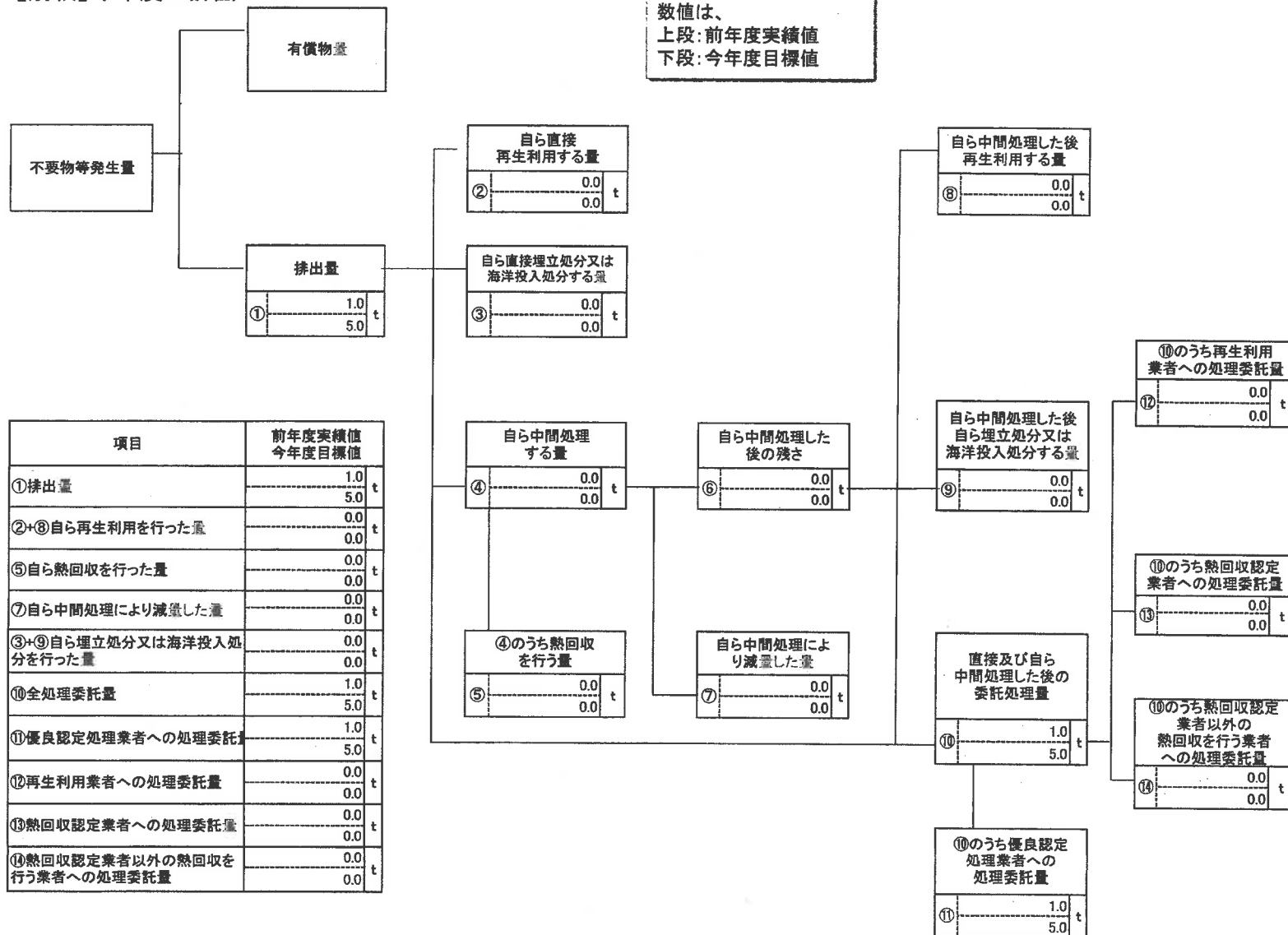
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

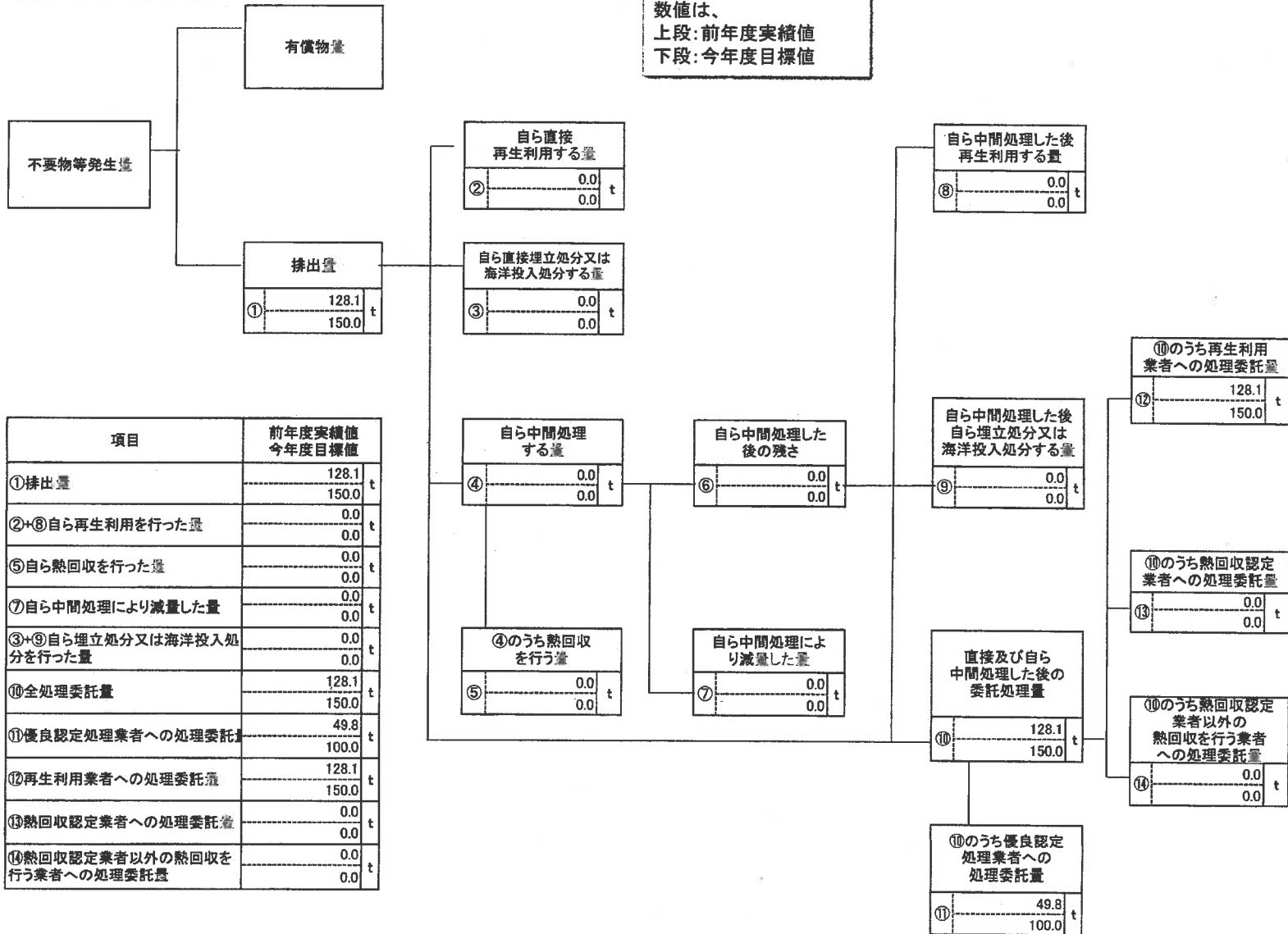
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画

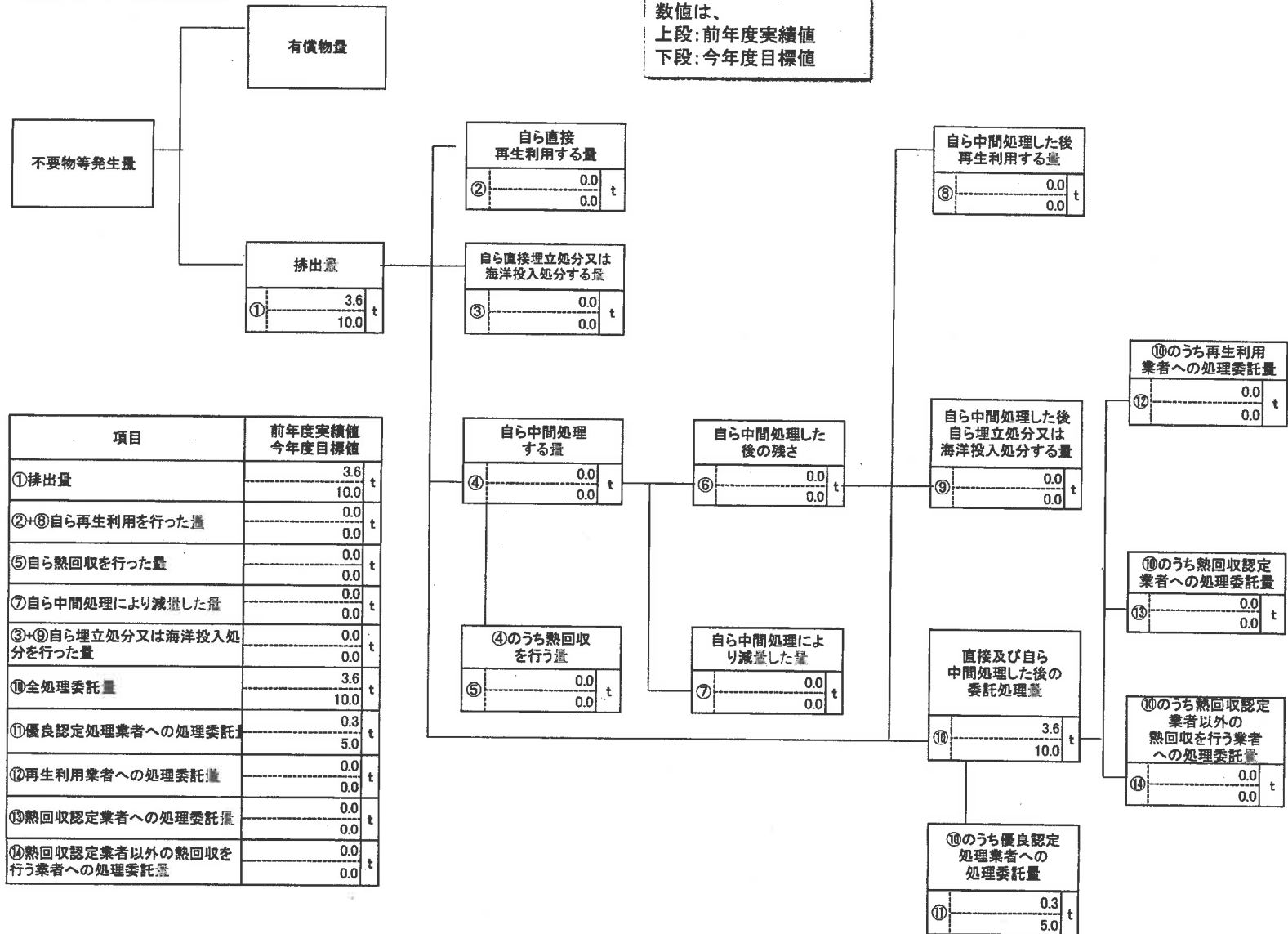
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

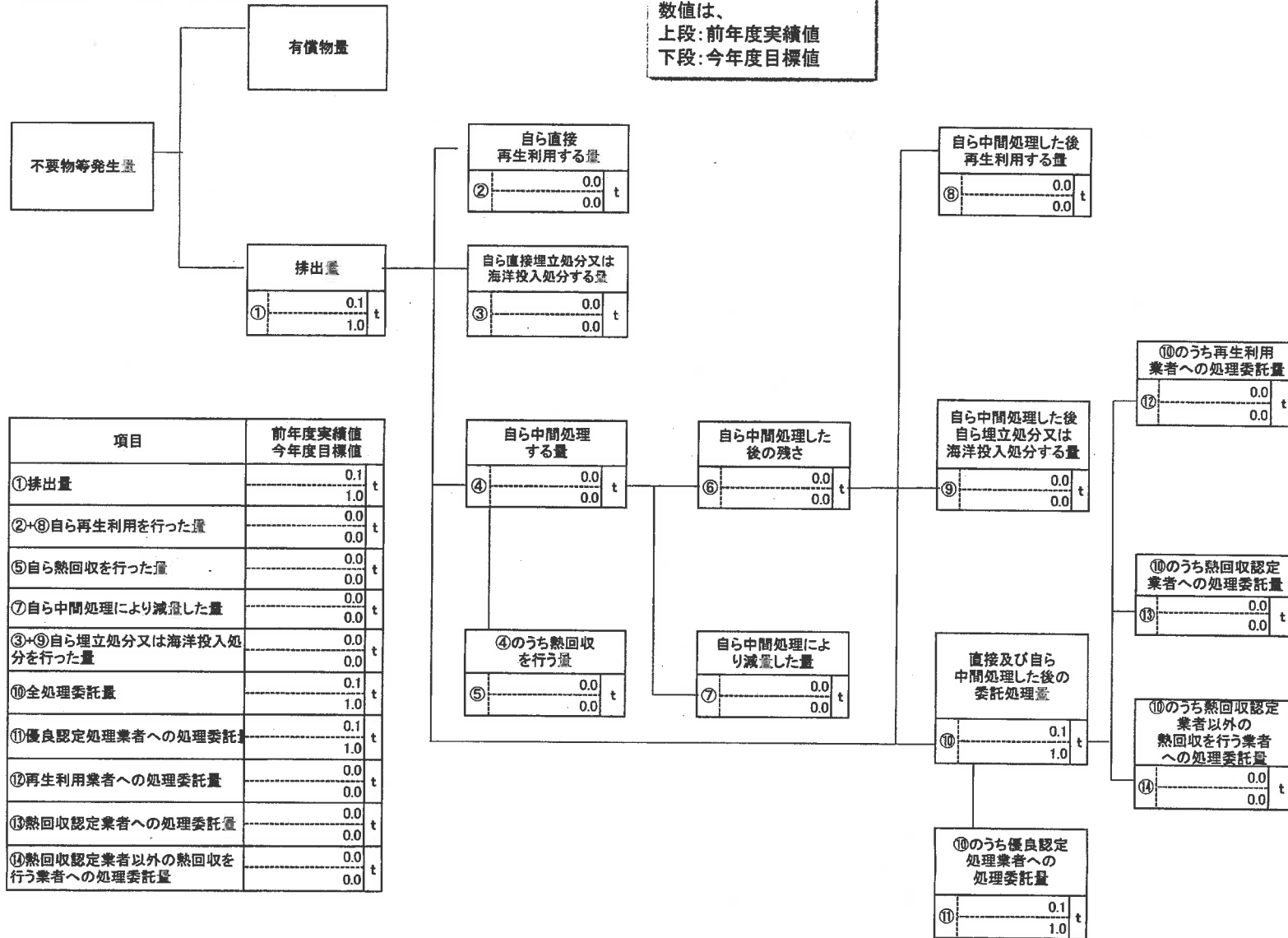
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

